



目指したのは、他にはない楽しく仕事ができる職場。  
キッズスペースやリラクゼーションコーナーも設けている



お洒落で開放的なオフィス。社屋は廃材などを利用し、自社でリノベーションした。自由な社風で、やりたいことが実現できる環境、自発性を持って働きがいのある職場づくりを行っている



※書家「石野華風」作

佐々木勇輔代表と社名の書。社名の凌霄(りょうしょう)は「凌霄花(のうぜんかずら)」という中国の花から付けられた。凌霄花のようにどこまでも高みを目指す、生命力あふれる会社でありたいという思いが込められている

どこまでも高みを目指し、  
やりがいのある仕事で、社会に貢献

昨年末、新社屋に移転した株式会社凌霄。住宅街に立つ社屋の大きな窓から柔らかな明かりに包まれたお洒落な内装が見え、存在感を放つ。扱う業種は幅広く、建築・土木工事をはじめ、解体、金属製品、外構、内装仕上げ工事ほか、建設業全般を手掛ける。最近ではリノベーション事業にも力を入れており、新社屋も空き倉庫を自社でデザイン・リノベーション。廃材などをリサイクルして造り上げた。同社は創業当初から徹底した顧客目線を掲げ、変化する環境、多様化するニーズもビジネスチャンスとし、高い技術の開発と他社にない発想の提案により事業を拡大。今年で設立10年目を迎える。

凌霄では、顧客満足だけでなく、それを実現する社員の福利厚生や魅力ある職場づくりに力を注ぐ。社員の働きやすさや意欲の増進は顧客の満足をかなえる上で大事な柱。建築は一人では成し遂げられず、仲間を感じる事が出来る仕事。だからこそみんなの顔が見え、互いに高め合える環境を大切にしている。佐々木勇輔代表の人柄もあり、明るい雰囲気の中社員が生き生きと働く様子がうかがえる。街や環境を着せ替え、社会に貢献するプロフェッショナル集団として、どこまでも進化し建設業界を活性化していく企業へ。「建築は世の中を明るくし仲間と共に成長できる仕事。建築業の門戸を気軽にたたけるよう魅力ある会社づくりを努めたい」と、次世代を担う若きリーダーは語る。

## お客様満足度 NO.1 を目指す企業



株式会社 凌霄  
RYOSHO

札幌市白石区中央2条3丁目6番24号  
0120-5650-64  
https://ryosho.co.jp  
特定建設業 北海道知事許可(特-1)石 第21655号



凌霄の仕事	各種金物取付・鍛冶工事一式
建築・土木工事一式	各種コア・アンカー工事一式
内装仕上げ工事一式	景観樹脂舗装工事一式
総合解体工事一式	構造物補修工事一式

警備に関することなら

30年以上の豊富な警備実績

事業内容



株式会社 プロテクト・ガード

認定:北海道公安委員会 認定第12000046号  
【警備業務の区分:2号警備】



交通誘導  
警備



雑路警備

〈本社〉旭川市豊岡12条2丁目3番19号 NFビル1階 B号室 電話:0166-32-6689

〈札幌支店〉札幌市白石区中央2条3丁目6番24号 電話:011-876-0921 (受付時間/9:00~18:00)